

こうじ
工事の
げんば
現場より

園外篇②金具



修理工事は建物のある現場で鋭意進めていますが、現場を離れて園外の工場で行う作業もあります。天井や扉など各所についていた金具は、経年劣化で汚れ、箔の剥落が見られ、本来の輝きを失っていました。汚れを落とし新たに金箔を貼り直し、移築当時の輝きが戻りました。また欠失してしまった金具は、既存の物に倣って新規に作成して補います。

既存の形状に倣った新規作成成分。真鍮製。
この後箔押しを行う。



取り外し後。箔が落ち錆びている。

酸洗い後（希硫酸を使用）

下地塗布後（エポキシ系塗料）

箔押し後（漆をノリとして使用）



新規金具下書き。既存金具の文様を写し取って描き出す。



酸洗い後の洗浄作業。希硫酸を洗い流すので、手袋が必須。



各種の鑿を用いて模様を彫り出す。



漆をノリ代わりに薄く塗り、金箔を貼り付ける「箔押し」作業